市政記者クラブ 様

な ご や か ク ラ ブ 名 古 屋 (公益社団法人名古屋市老人クラブ連合会) 担当:小島・中島 (TEL991-7734)

健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課 担当:松岡・小野木(TEL972-2542)

「なごやかクラブ名古屋設立60周年記念芸能大会」の開催について

みだしの大会が下記のとおり開催されますのでお知らせします。

本大会は、昭和40年2月に「名古屋市老人クラブ連絡協議会」として発足した「なごやかクラブ名古屋」が令和7年2月に設立60周年となり節目の年を迎えますので、記念式典と芸能大会を開催し、会員相互の交流を図るとともに、60周年を祝い今後の発展を祈念する事業として実施します。

記

| 主催 | | 催 | なごやかクラブ名古屋(公益社団法人名古屋市老人クラブ連合会) 会長:犬飼 鐐治 | | |
|----|--------------------------|---|---|--|--|
| 後援 | | | 援 | 名古屋市 | |
| 日時 | | 時 | 令和7年2月13日(木) 午前10時から午後4時まで ※詳細は別添プログラムのとおり | | |
| 会 | 会場 | | 場 | Niterra 日本特殊陶業市民会館 フォレストホール (名古屋市中区金山一丁目 5 番 1 号) | |
| 出 | 出 演 者 16区老人クラブ連合会 計約400名 | | 16区老人クラブ連合会 計約 400 名 | | |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 約 2,000 名 | |
| 内 | | | 容 | 別添プログラムのとおり | |

なごやかクラブ名古屋設立60周年記念芸能大会

- 1 主 催 公益社団法人 名古屋市老人クラブ連合会
- 2 後 援 名 古 屋 市
- 3 開催日時 令和7年2月13日(木) 午前10時~
- 4 会場 Niterra 日本特殊陶業市民会館 フォレストホール
- 5 参加者 老人クラブ会員
- 6 次 第
 - (1) なごやかクラブ名古屋設立60周年記念芸能大会
 - ◇ 開会のことば
 - ◇ 主催者あいさつ
 - ◇ 来賓あいさつ
 - ◇ 芸能発表
 - ◇ アトラクション 民謡演奏
 - ◇ 主催お礼のことば
 - ◇ 閉会のことば



◆ 開会のことば なごやかクラブ名古屋副会長 水谷 弘 ◆ 主催者あいさつ なごやかクラブ名古屋会長 犬飼 鐐治 ◆ 来賓あいさつ 名古屋市担当局長(地域共生社会推進) 田嶌 仁美

◆ 演目(午前の部 10:15)

| | 区名 | 時間 | 演目 | 曲 | 目 | 演目種類 | 参加 人数 |
|---|---------|-------|--|-----------------------|--------|-----------------|----------|
| 1 | 瑞穂 | 10:15 | オペラ『ラ・ボエーム』第2幕より~ムゼッタのワルツ 歌曲 『荒城の月』 | | 独唱 | 2 | |
| 1 | 110 170 | | 川の流れのように | | | 日本舞踊 | 10 |
| 2 | 昭和 | 10:30 | 島唄/オー・シ ^ュ | ャンゼリゼ/星のフ | ラメンコ | 合唱 | 29 |
| 3 | 東 | 10:45 | | アイナ・オラナイ ダンシング・オール | ナイト | ハワイアンフラ 阿波踊り | 12 9 |
| 4 | 天白 | 11:00 | とさのこまごと | /桑名/伊勢音頭/と | ささ | 平針木遣り音頭 | 11 |
| 5 | 中 | 11:15 | サザエさん/幸せ | せなら手をたたこう | | 手話コーラス | 32 |
| 6 | 北 | 11:30 | 哀しみ本線日本 花 | 海 | | 大正琴 踊り | 7 3 |
| 7 | 中川 | 11:45 | アイリメンバー 青い山脈 | ・ユー /あこがれの | ハワイ航路/ | フラダンス | 14 |
| 8 | 守山 | 12:00 | 秋田甚句 ドンパン節 | | | 太鼓 銭太鼓 | 7 14 |

♦ アトラクション 13:00 みちのくの民謡

◆ 演目(午後の部 13:30)

| | 区名 | 時間 | 演目 | I | 曲 | 目 | 演目種 | 類 | 参加 人数 |
|----|--------------------------|-------|---------------------|----------|-----|---------|-------------|----|----------|
| 9 | 熱田 | 13:30 | 春一番/真珠貝の | の歌/恋の季節 | | | 大正琴 | 琴 | 16 |
| 10 | 中村 | 13:45 | へ・ウィ まつのき小唄 | | | | フラダン 歌謡舞 | | 8 5 |
| 11 | 千種 | 14:00 | ちくさおまつり | 音頭/きよしのス | ベント | ゴ節 | 踊り | | 39 |
| 12 | 名東 | 14:15 | 西川流 初唄舞、 わがまち名東 | ごよみ/名古屋よ | いと | こ節/ | 日本舞盆踊 | | 32 |
| 13 | 南 | 14:30 | どこかで春が/j 東京ラプソディ | 黄金虫/名古屋市 | 歌/\ | いつでも夢を/ | コーラ | ス | 23 |
| 14 | 港 | 14:45 | カ ビューティ 南部俵つみ唄 | ー アオ マノ | ア | | フラダン 民謡踊 | | 6 10 |
| 15 | 西 | 15:00 | 南部茶屋福し | | | | 民謡太 | :鼓 | 8 |
| 16 | 緑 | 15:15 | 阿波踊り | | | | 阿波踊 | iO | 88 |
| | ◆ 主催者お礼のことば なごやかクラブ名古屋会長 | | | | | 犬飼 銹 | 除治 | | |
| | ◆ 閉会のことば なごやかクラブ名古屋副会長 | | | | | 天野 直 | 恒明 | | |
| | | | | | | | WB/ | 1 | |

ーこの大会は「赤い羽根共同募金」の配分金で実施します。



アトラクション みちのくの民謡

秋田三味線・手踊り 浅野 美和子

日本民謡歌手 中村 仁美 民謡歌手・津軽三味線 山口 みき衣

津軽手踊り 中村 仁紺 中村 仁袈



【出演者のプロフィール】

浅野 美和子 〈秋田三味線・手踊り〉



10歳から民謡舞踊、14歳から三味線を習い始める。

高校卒業後、秋田県在住の日本民謡梅若流宗家浅野梅若師に内弟子として入門し秋田三味線を、また津軽三味線を兄弟子の梅若梅清氏に学び、侘しさの秋田、激しさの津軽の奏法をともに習得。さらに難度の非常に高い東北特有の「手踊り」も習得し、現在は演奏活動だけでなく、 名古屋、岡山他で三味線や手踊りの指導も行っている。

中村 仁美 〈津軽民謡歌手〉



父は民謡家中村優利、母は津軽民謡歌手中村有里、日本民謡の大家中村隆志が伯父 という一家に生まれる。

1999 年青森民謡コンクール、2001 年津軽五大民謡全国大会で、ともに優勝。故郷への想いを収録した 1 st アルバム 「故郷津軽」を発売。

現在は、NHKが結成した伝統和楽団「さくらこまち和楽団」に所属し、国際的に活躍。生徒の育成、芸術の継承などにも幅広く活動中。

山口 みき衣 〈民謡歌手・津軽三味線〉



近藤のぶ代師匠に民謡と津軽三味線を、尾原万之輔師匠に津軽手踊りを習い、17歳 で本格的に澤田勝秋師匠に民謡を学ぶ。

1998 年NHK津軽三味線オーデション合格、1999 年第 1 回津軽三味線全国大会 (女性の部)に優勝。

ニューヨークのカーネギーホールにて開催された「日本の祭典」で演奏。現在は民 謡ユニット Makimiki の Miki としてCD「サクラウタ」をリリースし活躍中。

にこ 中村 仁紺 中村 仁袈 <津軽手踊り>





津軽手踊りを浅野美和子氏に師事。津軽民謡歌手、中村仁美の愛娘。 ただいま舞台大会と奮闘中!



みちのくの民謡 プログラム

1.三味線合奏 津軽じょんから節 (三味線) 浅野 美和子 山口 みき衣

2.手踊り津軽じょんから節 (唄い手) 山口 みき衣

(三味線) 浅野 美和子

(踊り手) 中村 仁紺 中村 仁袈

(太鼓) 中村 仁美

3.手踊りおこさ節 (唄い手) 山口 みき衣

(三味線) 浅野 美和子

(踊り手) 中村 仁紺 中村 仁袈

(太鼓) 中村 仁美

4.秋田三味線 本調子の調べ (三味線) 浅野 美和子

5.津軽じょんから節 曲弾き (三味線) 山口 みき衣

6. 唄 津軽よされ節 (唄い手) 中村 仁美

(三味線) 山口 みき衣

7.手踊り津軽あいや節 (唄い手 太鼓) 中村 仁美

(三味線) 山口 みき衣

(踊り手) 中村 仁紺 中村 仁袈

(太鼓) 中村 仁美

8.手踊り 秋田大黒舞 (唄い手 三味線) 山口 みき衣

(踊り手) 浅野 美和子 (太鼓) 中村 仁美

(鳴り物) 中村 仁紺 中村 仁袈